

第5回 JCIF フットサル交流会 第3位

昨年はリーダー神頭が不在!!
そして今年はサブリーダー保田不在!!

3/29(土) 当社としては3回目の出場となる第5回JCIFフットサル交流会へ参加してきました。名古屋開催・大阪開催と続いた今年の開催場所はサッカー王国と言われている静岡での開催!! 3/28の業務終了後、前泊の為長野 19:56 発の新幹線に乗り静岡 22:29 分着で決戦の地静岡に降り立ちます。ホテルでチェックインを済ませ各々部屋に行こうとエレベーターを待っていると、3基ある内の後ろのエレベーターが開きさあ乗ろうと思って振り返ると、な・な・なんと元日本代表の槙野智章選手が降りてくるではないですか(°Д°)思わず、「あ、槙野選手」と口にすると向こうもチラッとこちらを見てきましたが、まさかこんなところにあの槙野元選手がいるとはその場にいた誰しもが思わず、行く末を見守るだけとなりました。まさかは続きます、エレベーターに乗り込み「ヤベーな」なんて話をしている中、エレベーターのドアが開き先に降りていたメンバーが目の前に。「いま、松木安太郎かいた」と興奮気味に話してきました。こっちはこっちで「俺らは槙野みた!!」ミーハー感出しまくりでしたが、今思えばもっと積極的に声をかければよかったのかな。そんなこんなで夜は更け、大会当日を迎えます。

集合が12時でしたので、ホテルを10:30頃チェックアウトし徒步で試合会場へ向かいいます。途中副社長よりお昼を購入して頂きいざ決戦場所へ。今回の会場はフットサルスタジアム vi vaceとなり人工芝ではありますが今までの開催の中で一番広いコートでそれだけで十分満足、後は結果を残すのみでした。競技説明・各チーム写真撮影を行う中、去年に続き今年もミャンマーの実習生たちが多数参加との事で、試合前日に起きたミャンマー地震の犠牲者の方々へ黙祷を捧げ、前年優勝チームであるサンゲツさんのキャプテンによる選手宣誓が行われ競技開始となりました。(A・Bブロック5チームずつ上位3チームが決勝トーナメント進出。ブロック1位は準決勝よりスタート。競技時間は10分1本) 我がRockFieldersはBブロック初戦となります。

v s 稲葉商店様 1-0 勝利 (得点者: 神頭)

初戦との事もありきちんと整列、両サイドの観客へ挨拶をし緊張感のある中試合が始まります。コイントスで相手ボールとなり試合開始!! 相手の攻撃を堅守で防ぎこちらも攻めますが、上手く守られてしまします。カウンターを食うかと思いきや、神頭がずっと自陣にいたので相手も状況をみて遅攻してくる中、縦パスをパスカット、前方スペースにボールをだしハーフウェーラインから迷わずに右足一閃。ゴール左上隅に突き刺します!! 開始30秒程で率先よく先制! 今回のメンバーは入社歴で分け、言うなれば先輩チームと後輩チームとして望みました!! 半分を自らオールドチームとヤングチームを入れ替えますが会場にタイマーが無かった為先に出ているオールドチームは競技時間が若干少なかったかな。それでもチームとしてはバランスが取れていたと思います。ですが、初戦のヤングチームはボールが足につかずパススピードも弱く普段のを見ていると若干物足りなさを感じてしまいました。本人たちも自覚しているようで心配はしませんでしたが、なんとか最初の1点を守り切り初戦を勝利で納めました。

v s 兼藤B様 3-0 勝利 (得点者: 岩本・竹内×2)

続く第2戦、ミャンマー実習生チームとの対戦です。兼藤さんはしっかりとブロックを作ってきていてこちらもパスの後にその場にいるとスペース生まれないのでしっかりとボールを回していきます。球際も結構激しく攻めとなれば必ず2名で上がってくるので非常にやっていて面白いチームでした。お互いにチャンスを作りながらもゴールの匂いがしない中、相手のキックインからのミスにより岩本君の所へボールが転がってきてほぼ無人のゴールネットを揺らして2戦目も先制します。オールド→ヤングへメンバー変更し、長谷川君のディフェンスから1vs1の勝負を仕掛ける中スペースへのパスに走りこんだ竹内君が飛び出してきたGKより先にボールにさわり追加点。どういった流れか覚えていなくて申し訳ないですが追加点も竹内君が取り3-0で勝利を納めます。この試合も得点力に爆発力のある長谷川くんが無得点だったことは本人もしつくりきていないようであり、唐木くんに至っては数えきれないほどのシュートを放つも全てGKに阻まれショックを隠せないようでした。

v s 関東選抜様 4-0 勝利 (得点者: 神頭×2・長谷川×2)

この時点でお互いに負けなし(関東選抜さんは引き分けあり)チーム同士の対戦。予選リーグ1位通過には絶対に負けられない戦い!! 関東選抜さんのGKが体格が良いので点を取るのは難しいという事と、昨年の予選でも対戦し引き分け

うつくん通信

Vol:70
2025
4/15(水)



ているとの事で気合を入れて臨みます。関東選抜さんは隙あらばどんどんシュートを打ってくる印象で気を抜けないのですが、キックオフ直後に前線3人がものの見事に相手のボディーフェイントに引っかかり1vs2の状況の中シュートを打たれますか神頭のお尻にクリーンヒットでピンチを防ぐのも束の間、相手のキックインからもシュートを打たれ開始早々にシュートの連打を浴びますが守り切れます。こちらはテンポよくボールを回していく中、真ん中左サイド付近でボールを受けた松井君が、右サイドの空いているスペースへ移動する神頭をよく見ており、ディフェンスの頭上をフリリと超えた優しいパスが足元へ。ファーストタッチでシュートを打てる位置に置き素早くシュート!!この試合も先制します。このシーンは直前に岩本君が松井君との同サイドに流れてくれたおかげでスペースも広くなつたことが功を奏します!!その後は一進一退の攻防が続く中、相手のコーナーキックのピンチを防ぎカウンター発動!!松井君へパスを出した瞬間からトップスピードに乗り相手ディフェンスの前に体を入れ相手より一步前に出ます。松井君がGKとの1vs1を決めてよかったです、より得点が増すように走りこんだ神頭にパスが入り追加点!!相手にちょっとと引っ張られながらも追加点を奪います。この辺でオールド→ヤングヘメンバー変更が行われヤングチームにもついにその時が。今大会なりを潜めていた長谷川くんが爆発!!相手からボールを奪い1vs1も制した後GKの逆を突くシュートで今大会初得点!!ですが、チャンスでいい感じにシュートを打てている唐木君はこの試合でも得点を奪うことが出来ずにまたまた悔し顔。これまたどういった流れでの得点化は覚えていませんが追加点も長谷川くんが取りこの試合も勝利を收めます。この試合の結果 RockFielders の予選1位通過が決まりました!

v s 文創様 2-0 勝利 (得点者: 松井・竹内)

予選最終戦 決勝トーナメント進出は決めていますが勝利を求めます!!コーナーキックから岩本-松井-神頭-松井とつなぎ、岩本君がまたしてもちょっとディフェンスの意識を中から外へずらす為に空けたスペースへ松井君がドリブルで入っていきシュート!!GK取り切れず先制!松井君的には納得のいく得点ではなかったようですが、チームに余裕を持たせてくれます。そしてこの試合、西君に本日最初で最後のチャンスが訪れます!!キックインから神頭-岩本-神頭とパス交換がなされ、ドフリーの西君へ。余裕がありすぎたのかダラッテしまいボールはゴールとは違う明後日の方向へ。本人のみならずピッチ上の全員が天井を仰ぎます。それでも、相手のフリーキックを顔面フロックしたりピンチを乗り切ると、こちらもチャンスの展開が待っていますが得点には結びつきません。選手を後退した後も相手より多くの攻めを生み出しますが結局奪えた得点は竹内君の追加点のみで2-0勝利。すべての大会を通して予選で無失点は初ではないでしょうか?

そして決勝トーナメントへと移ります。予選1位通過となったRockFieldersはAブロック2位のサンゲツさんとBブロック3位の稲葉商店さんの勝者との試合となる中、サンゲツさんが1-0で勝利を收めます。

v s サンゲツ様 0-0 即サドンテスPK (0-1) 敗戦。

昨年の決勝戦のカードが準決勝で実現しました。RockFieldersとしてはリベンジで超えないといけない壁となります。開始早々にチャンス到来、岩本君からのパスを受けた神頭ほぼほぼフリーでシュートを打ちますがボールはゴールを全くとらえることなく、サッカーでいうサイドチェンジ並みの酷い結果になります。それでも小刻みにパスをつなぎシュートまで持っていくようにして終始攻め立てます。でもゴールの結果がついてこない。徐々に相手に流れが行きはじめ、昨年キックインから入ってきた選手に得点を奪われているのでそこだけは十二分に注意し、危険を回避します。チャンスはお互いに訪れ岩本君はこぼれ球からGKと1vs1になりますが決めきれず、そのこぼれ球に反応した長谷部君もGKに反応されはじかれます。この試合の最大のチャンスは混戦の中から抜け出た青木君がファー詰めで待ち構えていた岩本君へパスが入ったシーン。惜しかった。お互いに決め切れず、即サドンテスのPK戦へ。先行RockFieldersは長谷川くんがキッカーでGKに止められます。サンゲツさんはきっちり決めて試合終了。またしてもサンゲツさんの壁が立ちちはだかりました。

v s 日興建材商行様 3-2 勝利 (得点者: 唐木・長谷川×2)

3位決定戦となる試合。絶対に負けられません。試合は乱打戦となりました。とにかく相手のフィジカルが強く、試合会場も予選と違い個人的に体への負担がきつかった。お互いにチャンスを作りながら勝利を目指します。先制点はこの日何本ものシュートを放つも日頃の行いか?ゴールに見放されていた唐木君が直千金のゴール!!直前に青木君の負傷もありましたが、無事ゴールカウント。日興建材商工さんの皆さんには体がガッカリしていてシュートは早くて重そうでした。絶対に体に受けたくない。うちのチームもそう思われているかもしれません、シュートの質は向こうのほうが上じゃないかなって個人的に思います。さあ取って取られの乱打戦ではこちらは長谷川くんが2得点を重ね何とか無事に3位を確保しました!!

一昨年の夏、名古屋開催で初出場初優勝！昨年の夏、大阪開催で準優勝！そして今年静岡開催で3位との見事にきれいに順位を落としてしまった。来年は4位とならぬように順位のステップアップ準優勝ではなく優勝するべく！今年は罹患せず無事にJCIFの大会に参加できましたが、昨年の大阪大会を率いたサフリーダーの保田くんより順位を落としてしまった。リーダー変わった方がいいのかなあ。ショック。とうとう世代交代か！？でも、予選はクリーンシートの無失点。言うなれば準決勝も。もう一度言います、RockFielders 史上予選の無失点は過去の大会を通じて初めての事ではないでしょうか！？成長しています！

競技会終了後に行われた交流会では、来る方来る方に「なんで負けたんだ！」と言われ続けました。ともに対戦した日興建材商工さんには対戦しても岩野さんが強いと言われましたが、結果として僕たちが負けているので。サンゲツさんの方ともお話しさせていただきましたが、「相性ですかね。」っと。かっ、軽くかわされたー。こう言う所も上手いですね。でもどこのチームと対戦していても楽しいのは変わりありません。来年こそは王座奪還！

今回JCIF静岡開催にあたり、ジェイシフ中部の皆様方ご準備ありがとうございました。そして会場を確保してくださいました稻葉商店さまには、動画も提供していただき本当にありがとうございます。一部界隈では来年長野開催との話も聞こえてきておりますので、地元開催の際には頑張りたいと思います。

そしてはるばる静岡まで応援に駆けつけてくださった、社長はじめ社長奥様・副社長・岩野部長・松本支店木藤さん・岩垂さん、長野より応援してくださった社内の皆様方この場をお借りしてお礼申し上げます、ありがとうございました。副社長・松本支店の2人には差し入れも頂き感謝しております。選手たちも望む結果を得られず、応援していただいた方々にも申し訳ない気持ちでいっぱいですので、次回良い結果を残せるように頑張ります。

☆追記☆

心残りは曇天で全く見えなかった富士山△薄っすらでもみたかった。気分を晴らすべく集合時間までの朝一、6時半から(私、長野マラソンを控えているため)早朝ランニングへ。教科書で見た記憶のある登呂遺跡へ寄り駿河湾まで往復約9キロのランニング。折り返しで雨に打たれショックではありましたが、静岡遠征を通してチラッとでも元代表選手・そしてJリーガーも見れたので満足。それで運を使い果たしたのかなあ。でも富士山見てないし！そして個人的には、ここだけの話、なんとJCIFでのファーストシュート決定率100%なんです。名古屋でもオープニングシュートを決め静岡でも同じく決めた。来年は決勝までシュートを打たないでおこうかな。決勝まで行かない意味ないんだけど...。

↓↓↓当日の写真をご覧ください ※動画切り抜きのため画質が悪いですがご了承ください。↓↓↓

v s 稲葉商店様



ファーストシュートをしづめる♪



シュートコースを限定！



きれいなフォーム！

v s 兼藤B様



うまくディフェンスを回避！



いいシュートは打つけども！



ボールは無人のゴールへ♪

V S 関東選抜様



松井ー神頭でゴール！
VS文創様



ゴールを死守！



GKの逆を突いてゴール！



松井くん久々ゴール！か納得いかない？



西君絶好のチャンスを・・・



際どい所通すねー！

V S サンゲツ様



シュートを阻まれ。



2度目も止められる。



青木ー岩本がこの試合最大のチャンス！

V S 日興建材商工様



ゴールラインギリギリで阻止！



体を張って守る！



この試合は球際が激しかった！

今回はベンチからも
声が出ていてとっても
良い雰囲気でした。
また新しいメンバーも
入ってくるので楽しく
厳しくレベルしていき
ましょう！
あとは結果のみ！！



次回の活動も
お楽しみに！